

事業活動実績報告書

施設名	東江幼稚園
教育理念	「人と関わる力」「しなやかに動かせるからだ」「自然から学ぶ体験」を育てる
事業の区分 (5領域)	健康 ・ 人間関係 ・ 環境 ・ 言葉 ・ 表現
1 事業名	からだところを育てるオイリュトミーの時間
2 実施期間	令和5年 5月10日 ～ 令和 6年 2月7日

3 取組概要	<p>(取組日) 令和 5年 5月10日 ～ 令和 年 月 日</p> <p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p> <p>以下の順番で、30分ずつ4クラスがオイリュトミーの時間をホールでおこなった。</p> <p>①そら組(年長児・年中児)②さくら組(年長児・年中児) ③いなほ組(年長児・年中児)④やま組(年長児・年中児)</p> <p>プログラムとしては、手遊び、わらべ歌などの後に、メルヘンのお話(グリム童話)「カエルの王様」の素話を聞きながら、音に合わせてオイリュトミストと一緒に体を動かす。</p>	
	<p>(取組日) 令和 年 5月24日 ～ 令和 年 月 日</p> <p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p> <p>以下の順番で、30分ずつ4クラスがオイリュトミーの時間をホールでおこなった。</p> <p>①そら組②さくら組③いなほ組④やま組(年長児・年中児)</p> <p>プログラムとしては、手遊び、わらべ歌などの後に、メルヘンのお話(グリム童話)「カエルの王様」の素話を聞きながら、オイリュトミストと一緒に体を動かす。</p>	
	<p>(取組日) 令和5年 6月 14日 ～ 令和 年 月 日</p> <p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p> <p>以下の順番で、30分ずつ4クラスがオイリュトミーの時間をホールでおこなった。</p> <p>①そら組②さくら組③いなほ組④やま組(年長児・年中児)</p> <p>プログラムとしては、手遊び、わらべ歌などの後に、メルヘンのお話(グリム童話)「カエルの王様」の素話を聞きながら、オイリュトミストと一緒に体を動かす。</p>	
	<p>(取組日) 令和5年 6月21日 ～ 令和 年 月 日</p> <p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p> <p>以下の順番で、30分ずつ4クラスがオイリュトミーの時間をホールでおこなった。</p> <p>①そら組②さくら組③いなほ組④やま組(年長児・年中児)</p> <p>プログラムとしては、手遊び、わらべ歌などの後に、メルヘンのお話(グリム童話)「星の銀貨」の素話を聞きながら、オイリュトミストと一緒に体を動かす。</p>	

3 取組概要	<p>(取組日) 令和 5年 7月12日 ~ 令和 年 月 日</p> <p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p> <p>以下の順番で、30分ずつ4クラスがオイリュトミーの時間をホールでおこなった。          ①そら組②さくら組③いなほ組④やま組(年長児・年中児)          プログラムとしては、手遊び、わらべ歌などの後に、メルヘンのお話(グリム童話)「星の銀貨」の素話を聞きながら、オイリュトミストと一緒に体を動かす。</p>	
	<p>(取組日) 令和5年 10月 11日 ~ 令和 年 月 日</p> <p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p> <p>以下の順番で、30分ずつ4クラスがオイリュトミーの時間をホールでおこなった。          ①そら組②さくら組③いなほ組④やま組(年長児・年中児)          プログラムとしては、手遊び、わらべ歌などの後に、メルヘンのお話(グリム童話)「がたがたの竹馬小僧」の素話を聞きながら、オイリュトミストと一緒に体を動かす。</p>	
	<p>(取組日) 令和5年 11月22日 ~ 令和 年 月 日</p> <p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p> <p>以下の順番で、30分ずつ4クラスがオイリュトミーの時間をホールでおこなった。          ①そら組②さくら組③いなほ組④やま組(年長児・年中児)          プログラムとしては、手遊び、わらべ歌などの後に、メルヘンのお話(グリム童話)「がたがたの竹馬小僧」の素話を聞きながら、オイリュトミストと一緒に体を動かす。</p>	
	<p>(取組日) 令和 5年 12月13日 ~ 令和 年 月 日</p> <p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p> <p>以下の順番で、30分ずつ4クラスがオイリュトミーの時間をホールでおこなった。          ①そら組②さくら組③いなほ組④やま組(年長児・年中児)          プログラムとしては、手遊び、わらべ歌などの後に、年長児の名前を一人ひとりみんなで声に出して呼び、その音にあった動き(ポーズ・しぐさ)を模倣して動いてみる。</p>	
	<p>(取組日) 令和6年 2月 7日 ~ 令和 年 月 日</p> <p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p> <p>以下の順番で、30分ずつ4クラスがオイリュトミーの時間をホールでおこなった。          ①そら組②さくら組③いなほ組④やま組(年長児・年中児)          プログラムとしては、手遊び、わらべ歌などの後に、年長児の名前を一人ひとりみんなで声に出して呼び、その音にあった動き(ポーズ・しぐさ)を模倣して動いてみる。</p>	
	<p>(取組日) 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日</p> <p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p>	
	<p>(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること</p>	

効果検証報告書

施設名	東江幼稚園
教育理念	「人と関わる力」「しなやかに動かせるからだ」「自然から学ぶ体験」を育てる

事業の区分(5領域)	健康 ・ 人間関係 ・ 環境 ・ 言葉 ・ 表現
1 事業名	からだところを育てるオイリュトミーの時間
2 事業概要	シュタイナー教育に基づく「オイリュトミー」をおこない、からだの分野の成長に働きかける

計画時

3 実施体制	取組に必要な環境(人員、事業の遂行に必要な技能やノウハウ等)の保有状況  園のホールにおいて月1回程度 1クラス毎の「オイリュトミー」の時間をもうける。ドイツ留学をして、専門の資格をもったオイリュトミストが講師として子どもたちに指導する。
--------	---

事業後

3についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 ----- 外部の講師ということで、子どもたちも特別な体験と感じながら、取り組むことができた。予定通り講師の先生に来ていただき、年間で9回子どもたちに「オイリュトミー」を指導していただいた。
-------------	--

計画時

4 事業のねらい	シュタイナー教育に基づく「オイリュトミー」をおこない、からだ育ての分野に働きかける。体を自由に動かせるだけでなく、感覚を磨いて感性を深めるような活動を行う。講師の動きを模倣する身体の動きと共に、詩やわらべ歌や童話を聞き、そのもの語りを体験したかのように味わう、心が動く活動をする。
----------	--

事業後

4についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 ----- 普段の生活の中での体の動かし方とは異なる、体の動かし方や、スピード(ゆっくり動かす)での動作を模倣するなかで、自分の体をコントロールできる喜びを味わいつつ、落ち着きや、気持ちの切り替えができるようになった子が多かった。
-------------	--

5 取組の内容	計画スケジュールを含む詳細な取組内容、経験させたい内容等  月に1回 各クラス20名程度が30分 シュタイナー教育の本場ドイツで学んできた講師「オイリュトミスト」から教諭とともに指導を受ける。講師が歌や詩(ことば)を口にしながら、身体で表現(踊る)ので、それを子どもたちが見聞きしながら、模倣して身体を動かす。
---------	---

事業後

5についての効果・検証	事業実績から推測される効果や改善点等 ----- オイリュトミストに年間9回来てもらい、一クラス18名前後の子どもと担任教諭が30分のオイリュトミーのクラスを受ける。身体面では、詩や言葉遊び詩、わらべ歌に合わせて体を動かすという表現方法を模倣すること、普段の体の動きとは異なる動かし方や、異なるスピードを体験する。詩やわらべ歌を体を動かしながら聞くことで、いつもよりも言葉の意味が体を通して理解できる。完成を深める。心も動くような体験をする。年間で9回繰り返すことで、より深く体を動かすこととお話の世界に入り込む体験を重ね、深める。
-------------	--

計画時

6 環境構成	幼稚園ホールに於いて、ほどよく暗く落ち着いた照明の下で、20人程度の園児が担任教諭と共に、オイリュミストから指導を受ける。
--------	---

事業後

6についての効果・検証	<p>事業実績から推測される効果や改善点等</p> <hr/> <p>教室とは別の場所(ホール)に行くことで、気持ちの切り替えができていた。当園のホールはドーム天井が8mの高さがあり、広々としていて尚且つ、囲われていて落ち着いた雰囲気になりやすい。当初計画通り、落ち着いて指導を受けられた。</p>
-------------	---

7 期待される効果 児童の姿	<p>取組を通じて期待される児童の姿や効果等</p> <hr/> <p>身体と心の育ちが期待される。 オイリュミーとは「調和したリズム」という意味で言葉や音楽の響きを形として表現する「目に見えるうた」であり、「目に見える言葉」とも言われています。言葉を楽しみ音のリズムを動く。運動芸術です。 オイリュミーを通して体と心が健やかに成長する事を期待している活動である。</p>
-------------------	--

事業後

7についての効果・検証	<p>事業実績から推測される効果や改善点等</p> <hr/> <p>各回の素話(グリム童話など)は2~3回同じ話を繰り返している。また、素話を聞きながらそれにあつた動きを模倣しながら聞いているので、表現活動もしながら話を聞くことになる。そのため、より深く物語を聞き、表現活動をおこなえた。体を育てながら、心も育つ活動であった。</p>
-------------	--

8 効果検証 総括	<p>事業を通しての感想、今後の教育・保育に向けて</p> <hr/> <p>年間9回の活動で、子どもたちは身体面でも育ち、落ち着いて素話の世界に入れるようになった。回数を増やすとより良い効果が出ると思われるが、他にも色々な面での教育的働きかけをしたいので、年間9~10回くらいが効果もありつつ、他の活動を行えるちょうどよい回数なのだと思う。遊び、運動での体の使い方とは異なる、表現としての体の使い方は新鮮であり、特に好んで体を動かしていたので、2月の劇の発表の際には、オイリュミーで学んだ動きを取り入れるなど、他の表現活動にも繋がりが、広がっていった。今後もオイリュミーは当園で続けていきたい活動である。</p>
--------------	---